



関中央ロータリークラブ

2022-2023 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 藤村 伸隆 副会長 山本 義樹 幹事 森 敬 クラブ会報委員長 長谷部 貴司

2022~2023 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「いつも一緒に笑い・夢を描き・そして成長しよう」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2086回例会 2022年12月1日(木)
「年次総会・懇親会」 担当 会長・幹事

前例会の記録 第2085回 2022年11月27日(日)
東海北陸道グループIM / 担当 会長・幹事

- *会場 中部学院大学関キャンパス
- *プログラム
- 13:00~13:30 受付
- 13:30~13:40 オープニングセレモニー
- 13:40 点鐘
- 国歌、ロータリーソング
- 開会挨拶
- 来賓・特別出席者・参加クラブ紹介
- 歓迎の挨拶
- ガバナー挨拶
- 関市長挨拶 関市長 尾関健治様
- 14:30 本日のテーマと IM趣旨説明
- 14:35~15:35 基調講演
- 講師：自衛隊岐阜地方協力本部長 井口裕康様
- 15:35 総括
- 次期 IM 開催クラブ発表
- 次期 IM 開催クラブ代表挨拶
- 閉会の挨拶
- 16:05 点鐘

*開会挨拶

*歓迎の挨拶

関RC会長 古田 貴巳様
国際ロータリー第2630地区 東
海北陸道グループのインタシテ
ィーミーティングの開催にあたり、



ご多用のところ関市長 尾関健治様、国際ロータリー第2630地区ガバナー 高橋伸治様をはじめ多くのご来賓の皆様、また多数の会員の皆様のご参加を頂きまして、盛大に開催できますことはホストクラブとして大変光栄に存じますとともに、会員一同心から歓迎申し上げます。

さて、今回のIMのテーマは「安心、安全そして平和」とさせて頂きました。これは近年、台風や大雨等による被害や、大きな地震も心配されています。またロシアとウクライナ等の国際情勢が不安定になっています。そこで今回、自衛隊岐阜地方協力本部長、井口裕康様を講師にお迎えして、災害等に備える心構えを今一度引き締め、自分や家族を守る力にしていだければと思います。

また、IMには親睦を図ることも目的にあります。クラブ間並びに会員相互間の情報交換と親睦を大い

に深めていただければと思います。

本日もご出席の皆様にとって有意義な一日になりますことを切に願い、歓迎のあいさつとさせていただきます。

*2022-2023 年度

東海北陸道グループ

ガバナー補佐 亀井 高利様

本日は、国際ロータリー第 2630 地区東海北陸道グループ IM 開催



にあたり、ご多忙にも拘らず、また未だ続くコロナ禍の中、多数のご参加いただきまして誠にありがとうございます。

さて、我々東海北陸道グループといたしまして IM の基本テーマを「安心、安全そして平和」と致しまして演題を「国際情勢や災害派遣から見る自衛隊の現状」として防衛省自衛隊岐阜地方協力本部長 井口裕康様からご講演いただきます。

近年、国内では台風や大雨等により被害が甚大となり、加えて地震も多発しています。幸いこの地域においては相対的には災害による被害は軽微であると言えますが、いつ東日本大震災のような災害に見舞われるともかぎりません。

また、海外においてはロシアによるウクライナ侵攻により多数の死者、町の破壊が進み膨大な避難民が発生、またウクライナの農作物を頼りにする近隣諸国の食料危機も懸念されています。紛争、戦争、自然災害はウクライナに限らず世界中で発生しており生活困窮に陥る人々が限りなく発生しているのが現状です。さらに北朝鮮が過去にない頻度で日本海に向かいミサイルを発射しており、中国の武力による台湾併合も可能性が取りざたされて軍事的緊張感も高まっております。こんな時、災害に対しても、国防についても自衛隊の存在はますます重要に成りつつあります。

ウクライナの人々が男性は戦場に、女性子供は他国に避難、これから厳しい冬を迎え電力供給源も被害を受け暖房もままならない状況です。現実の社会を見れば国内・国外を問わず危機が存在しています。今、将来の危機に対して備える事が重要であると考えています。今回の IM テーマは一見、ロータリー活動とはかけ離れているようですが我々ロータリアンも一国民であり一市民であります。ロータリアンの目指すものは世界平和であります。今回のテーマがロータリー活動に無関係とは言えないはずであり

ます。ロータリークラブの発展と皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げまして私のご挨拶と致します。

*国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー 高橋 伸治様



今年度、ガバナーを拝命しました岐阜ロータリークラブ所属の高橋伸治です。本日、国際ロー

タリークラブ第 2630 地区 東海北陸道グループの IM が、亀井ガバナー補佐のご指導の下開催されますことを心よりお祝い申し上げるとともに、企画、設営を担当されました木村聡 IM 実行委員長はじめ国際ロータリークラブの皆様にご心より感謝申し上げます。IM は、会員相互の情報交換によって知識の向上を図るとともに、グループ内の親睦を図り、ロータリアンとしての意欲を高める事を目的としています。

本日の IM は、自衛隊岐阜地方協力本部長 井口裕康様をお迎えして、「安心、安全そして平和」をテーマにご講演を頂きます。ジェニファー・ジョーンズ RI 会長は、テーマ「イマジン ロータリー」に込めた思いを「イマジンとは明るい未来を描くことです。ロータリーが、ポリオの根絶・平和の実現といった大きな夢を描くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。ロータリーのつながりと力を活かし行動に移しましょう。」と語っています。

国際ロータリーの使命は、ロータリアンのネットワークを通じて人々に奉仕し、世界理解、親善、平和を推進する事にあります。平和は「人」から始まる。と考えるロータリーは、世界平和の担い手となる若いリーダーの育成に昔から取り組んできました。民間最大の国際奨学事業に成長した「米山記念奨学事業」もその一環です。日本のロータリーの歴史は、「平和への人づくりの歴史」であると言っても過言ではありません。ウクライナ問題を含め、国際情勢が混沌としている状況の中、井口様のお話が平和の尊さ、命の尊さをもう一度深く考える良い機会になれば幸いです。本日の IM が会員の皆様にとって実りのあるものになりますことを祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

<次例会の案内>

第 2087 回 2022 年 12 月 8 日 (木)

東海北陸道グループ IM 報告

担 当 会長・幹事